

(諏訪地域)

## 平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	下諏訪町地区防災計画策定事業
事業主体 (連絡先)	下諏訪町
事業区分	(4) 安心・安全な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,133,720 円 (うち支援金: 850,000 円)

### 事業内容

各地区において、災害情報や住民だからこそ知り得る危険箇所の情報をワークショップ形式で地図へ書き込み、危険箇所のマップの作成を行う。住民主導で行うことに重点を置き、ワークショップ等の際に出された意見などから、避難の場所や避難する際の判断基準などの地区毎の避難ルールを明確にし、地区防災計画の策定を行い、「自助」「共助」による地域防災力の向上を図る。

また、その計画に基づいた訓練として、「地域防災リーダー研修」を実施し問題点等検証するとともに、新たな防災の担い手として期待されている子ども達への防災教育として「ジュニアサバイバルキャンプ」を実施し防災に対する意識の向上を図る。

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①対象地区は、第4区、第6区、第10区で実施。複数回に及ぶワークショップの開催により、住民主導型により集合場所や避難所への行き方などを地図にし住民周知が図られた。
- ②地域防災リーダー研修を開催したことにより、避難所の運営・設置方法が理解でき自分たちの町は自分たちで守る意識の高揚ができた。
- ③ジュニアサバイバルキャンプでは、小学校5年生を対象とし、災害時に必要な知識を学び、新たな防災の担い手として期待しているジュニア世代への防災意識高揚に繋がった。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

町内全区で同様の取り組みを早期に行い、下諏訪町全体を網羅する「ハザードマップ」として配布することで地域防災力の向上を図るほか、自主避難ルールを検証する目的で避難訓練を実施すること、ジュニア世代への防災教育を行うことにより実践力を向上させる。また、このような防災に関する事業を防災士資格者の活躍の場としても位置付けていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

(活動写真)



【ワークショップの様子】

### 【目標・ねらい】

- ①住民主導型の取り組みを行う。
- ②訓練を実施し検証する。
- ③ジュニア世代への防災教育を実施し防災意識の高揚を図る。

### ※自己評価【A】

【理由】住民主導型の本事業は、多くの住民の参画により目的を達成する。また、訓練を実施し検証すること。ジュニア世代への防災教育等、自助・共助の考え方が浸透したと考える。